

道路の美化清掃運動が実施されました



8月の「道路ふれあい月間」と8月10日の「道の日」にちなみ、道路美化清掃運動を実施しました。この清掃運動は、茨城県建設業協会境支部が主催となり、道路に投げ捨てられたゴミを拾うことにより、道路管理の大切さを示すとともに、ゴミの投げ捨てを抑制するモラルの確立を目的とするものです。ゴミの量は減少傾向にあり、意識の高まりがうかがえます。ゴミの投げ捨てをなくし、これからもきれいな道路を目指しましょう。

交通危険箇所確認作業を実施しました

毎年8月の第1日曜日に、枝葉等が道路上に伸び出て、通行に支障をきたす恐れがある箇所の交通安全確保のため、町内全域を対象とした交通危険箇所確認作業を実施しています。

今年も、8月5日に境地区交通安全協会五霞支部が主体となり、小福田・元栗橋駐在所警察官の協力のもと、交通安全上危険となる箇所やカーブミラー・交通標識等の点検確認を行いました。

道路に面した山林等を所有する方におかれましては、今後も定期的な枝葉等の剪定により、交通事故防止にご協力をお願いします。



夏の交通事故防止県民運動が実施されました



7月20日から31日までの期間、夏の交通事故防止県民運動が実施されました。

7月19日には、元栗橋東京電力変電所前において、境地区交通安全協会五霞支部・五霞町交通安全母の会、境警察署の協力により、夏のキャンペーンが実施されました。

当日は、ドライバー約300名へ交通安全のチラシとウェットテイツッシュ等啓発品の配布を行い、交通ルールの遵守及び交通マナーの向上を呼びかけました。

また、期間中、防災行政無線を使い、東・西小学校児童による広報活動を実施し、町内の交通事故防止を広く周知しました。

利根川大花火大会が開催されました

「利根川大花火大会」が、7月14日、盛大に開催されました。当日は、22,800発の花火が夜空を彩り、情報・防災ステーションごか付近に開設した観覧会場では、多くの来場者で賑わいました。



節電街頭キャンペーンが実施されました

7月19日、交通事故防止県民運動とあわせて、節電街頭キャンペーンが行われ、啓発品の配布を行い、節電の協力をお願いします。